



めぐろの



子どもたち展



目黒区立緑ヶ丘小学校 児童たちの作品

観覧
無料

(2022年) 令和4年1月18日(火) → 2月2日(水) 10:00~18:00 (ただし入館は17:30まで)

目黒区美術館

月曜日
休館

同時開催

米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展
中国北京市東城区児童・生徒書画展

Meguro Museum of Art, Tokyo
〒153-0063 東京都目黒区目黒 2-4-36 tel.03-3714-1201 fax.03-3715-9328 <https://www.mmat.jp>

[主催] 目黒区立幼稚園・こども園長会、目黒区立小学校長会、目黒区立中学校長会、目黒区立特別支援学級設置校長会、目黒区教育会、目黒区美術館、目黒区、目黒区教育委員会

「めぐろの子どもたち展」は、長きにわたり、区立幼稚園・こども園、小・中学校の子どもたちの日ごろの豊かな表現活動の成果を発揮し、鑑賞する場として、また、子どもたちと教職員、保護者や地域の皆さまが相互理解を一層深めていく機会として開催しております。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりましたが、本年度は感染症対策を行い開催いたしますので、ぜひお越しください。

さらに、中国北京市東城区の児童・生徒の書画作品、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒の絵画作品も展示しておりますので、あわせてご鑑賞ください。

子どもたち一人ひとりの作品への思いを感じ取っていただければ幸いです。

幼稚園・こども園

会場・本館2階 展示ロビー



子どもたちは、毎日の生活や遊びの中で心を動かす出来事に触れ、感じたことやイメージしたものを描いたり作ったりして表現することを楽しんでいます。幼稚園教育要領の「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の「豊かな感性と表現」において、様々な素材の特徴や表現の仕方への気づき、友達同士で表現する過程を楽しむことなどが記されています。幼稚園・こども園では、子どもたちが何に心を動かし、表現しようとしているのかを丁寧に読み取り、表現する意欲につながるよう多様な素材や用具に触れられる環境を整え、豊かな感性や想像力をはぐくんでいます。子どもたちがのびのびと楽しみながら表現した作品をご覧ください。

小学校・書写

会場・区民ギャラリー 地下1階



小学校では、文字を正しく整えて書くために必要な技能を身に付けることを目指して、書写の授業を行っています。低学年では、硬筆を使用して文字の形に注意しながら筆順に従って丁寧に書くこと、中学年では、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと、高学年では、毛筆を使用して穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと、などができるように、子どもたちの発達段階に応じた指導を進めています。こうして身に付けた書写の力は、学習や生活の様々な場面で生かされています。これまで学習してきたことを生かし、子どもたち一人ひとりが心を込めて書いた作品をどうぞご覧ください。

中学校・書写

会場・本館2階 展示室C



タイピングには慣れてはいるけれども文字を書くのはちょっと、という子どもが、数年前よりも見られるようになりました。「書写」とは、字を書いたり、書き写したりすることを指します。中学校書写は、文字の形や大きさを整えて書くこと、読みやすく速く書くことを目標としています。子どもたちは、筆を持つと、はじめはどのように書いたらよいのかと考えながら筆を半紙に近づけていきます。手本をじっくりと見つめながら、たくさん書く経験を積んでいくと、背筋が自然と伸び、真剣な表情で作品と向き合うようになります。自分の手を動かして文字を書き、様々な思いが込められた子どもたちの作品を、どうぞご覧ください。

北京市東城区児童・生徒書画展

会場・区民ギャラリー 地下1階



東城区は、中華人民共和国北京市中心部の南部に位置しております。目黒区と友好協力関係促進のための協定書を取り交わしており、その一環として、東城区から送られた児童・生徒の書画作品を展示いたします。

米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展

会場・区民ギャラリー 地下1階



チェロキー郡は、アメリカ合衆国の南部、映画「風と共に去りぬ」で有名なジョージア州の州都アトランタの近くにありま。目黒区からも作品を送っており、今回は交換交流としてチェロキー郡の子どもたちから送られた作品を展示します。

小学校・図画工作

会場・本館2階 展示室A



図画工作の時間、子どもたちは夢中になって形や色、材料や用具に働きかけていきます。そこには、様々な感覚を働かせ、試し表しながらイメージを広げていく、一人ひとり違った子どものプロセスがあります。「いいこと考えた!」「どうやって表そう」「こんな面白いことができた」「友だちはどんなことをしているかな」など、心や体をいっぱい働かせながら活動し、自分の表したいことを見付け、思いに合う表し方を工夫し、つくりだす喜びを味わっています。どうぞ子どもたちの思いや考えを感じ取りながらご覧ください。

中学校・美術

会場・本館2階 展示室B



中学校美術科では、情感豊かな心を養うよう授業を行っています。心を豊かに働かせて構想を練り、身に付けた技能を生かし制作を進めています。創作のプロセスから、思考力・判断力・表現力等に磨きをかけています。また、鑑賞活動も大切にしており、先達の作品や、子どもたち同士の相互鑑賞は、対話から新しい価値を生み出したり、感性を磨く「学び」につながったりしています。

今年度からは学習用情報端末も作品づくりに活用しはじめました。子どもたちの思考や表現の意図を想像しながらご覧いただければ幸いです。

特別支援学級

会場・本館1階 エントランスホール・ワークショップ室



特別支援学級は小学校5校、中学校3校が出展します。学級ごとにテーマがあり、それぞれ素晴らしい世界を展開しています。

子どもたちは喜びと発見をもって作品作りに取り組んでいます。子供たちは自由な発想の中で、色・形・表現を選び、個性豊かな作品をつくり上げています。子どもたちの心の煌めきが宿った作品たちを、どうぞご覧ください。

鑑賞の注意 出品者と家族に限り、その児童等の作品を撮影することができます。会場でする筆記用具は鉛筆に限りです。区民ギャラリー展示室へは本館横の独立した入口からお入りください。

